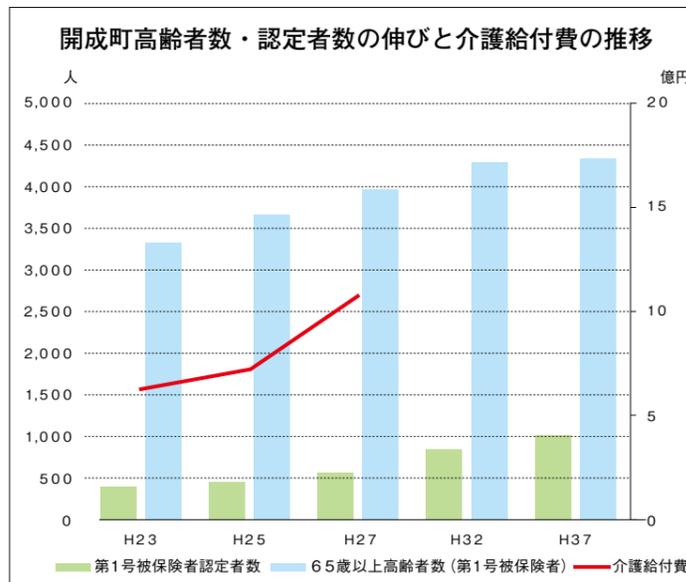
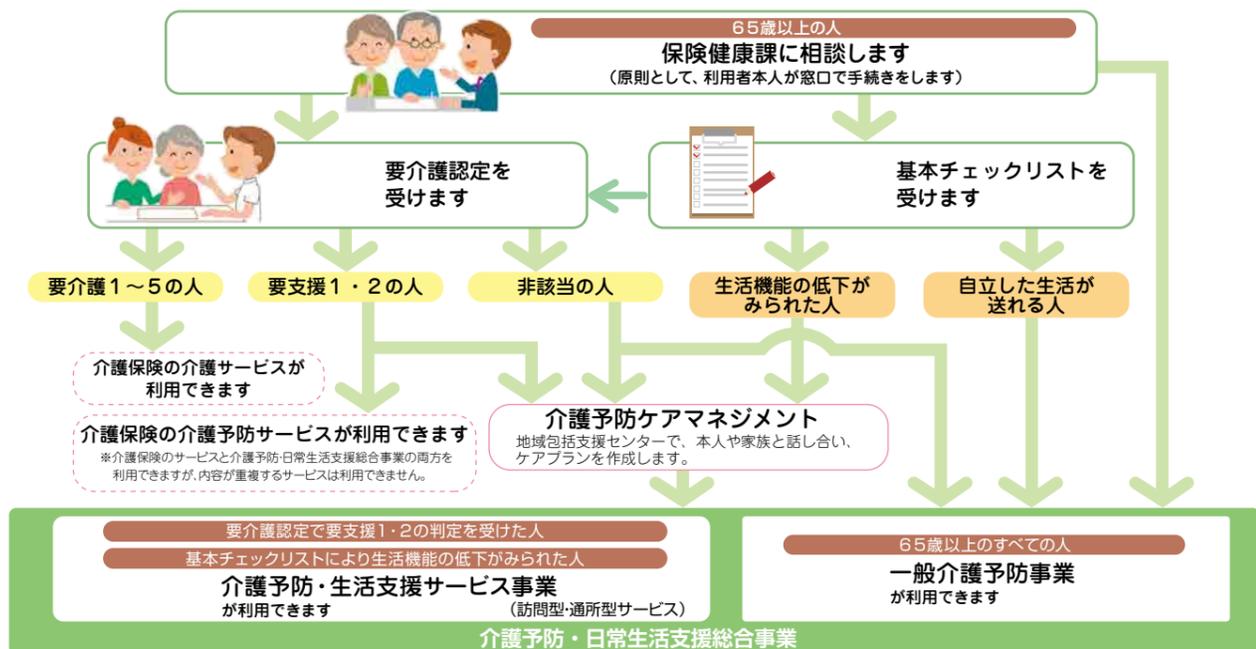


総合事業の利用までの流れ



4月から始まりです 介護予防・日常生活支援総合事業

問 保険健康課 ☎84-0320



高齢者の生活支援や介護予防を充実させるため介護保険法が改正され、「介護予防・日常生活支援総合事業」の取り組みが位置づけられました。町では、この総合事業を4月から開始し、65歳以上の全ての人を対象にした介護予防事業や日常生活を支援していきます。

開成町の現状

2025年(平成37年)には団塊の世代が75歳を迎え高齢化がますます進行していきます。町の高齢化率は全国平均

均を下回っているものの、高齢者数の増加に伴い介護保険認定者数も伸び、介護保険によるサービス給付費も伸びていくと推計されています。今後、高齢化が進むと医療や介護を必要とする人がますます増加し、現在の医療・介護サービスの提供体制では十分対応できないと見込まれています。

高齢化を見据えた町の総合事業

町の総合事業では、高齢者が要介護状態になることをできるだけ予防し、高齢者自身が持つ力を生かした自立に向けた支援をします。そして、住み慣れた地域の中で人とつながり、いきいきと暮らしていける地域を目指し、取り組んでいきます。

今まで同様にサービスが利用できます

要支援1・2の認定を受けた人が利用できた介護予防訪問介護と介護予防通所介護は総合事業に変わり、4月から要支援認定者でなくても、

基本チェックリストなどでサービス利用が必要であると確認できれば、利用が可能になります(左ページ図参照)。そのほかに一般介護予防事業として65歳以上の全ての人を対象に、保健センターや各地区自治会館などで介護予防教室(いきいき健康体操教室や元氣塾など)を行います。また、これから増加が予想されるひとり暮らし高齢者、高齢者夫婦のみの世帯、認知症の人などの生活が支えられように関係機関と連携し、地域づくりにもさらに取り組んでいきます。

地域の担い手となるボランティアを育成します

地域住民の皆さんに幅広い支え合いに協力していただくように、ボランティア養成・活動支援を進めていきます。高齢者も地域を支える側として、ボランティアに参加、協力いただき、ご自身の健康維持や介護予防、地域の人とながるきっかけになればと考えています。

町選挙管理委員会委員の選任

問 選挙管理委員会(総務課) ☎84-0310

町議会1月臨時会議で、任期満了に伴う選挙管理委員会委員と補充員の選挙が行われ、4人の委員と4人の補充員が選任されました。任期は、平成28年2月1日から平成32年1月31日までの4年間です。選挙管理委員会は、公正な選挙が行われるよう、公職の選挙を管理し、執行します。



山口紀一(下島)



委員長 遠藤正嘉(金井島)



委員 笠井清(河原町)



委員 佐藤行信(下延沢)

選挙管理委員会補充員(敬称略)
依田由美子(上島)
内藤博人(金井島)
柳萬秀雄(円中)
川本博保(ハレットガーデン)

開成町駅前子育て支援センターの愛称決定!

問 子ども・子育て支援室 ☎84-0328

多くの皆さんに愛される子育て支援拠点になるよう4月1日に開所する「開成町駅前子育て支援センター」の愛称を募集しました。24点の応募の中から厳正な審査を行った結果、「あじさいっこ」に決まりました。ご応募ありがとうございました。



名付け親の赤瀬将吾さんと3人のお子さん(パレットガーデン)



町のあじさいのかわいらしさと子どものかわいらしさを表し、みんなから親しまれるような場所になるように願って名付けました。

